

財 務 省 第 11 入 札 等 監 視 委 員 会
平成 22 年度 第 1 回 定 例 会 議 議 事 概 要

開 催 日 及 び 場 所	平成 22 年 9 月 29 日（水） 高松国税局第一会議室	
委 員	委員長 高倉 康 委員 平井 健之 委員 藤本 邦人	（有限責任監査法人トーマツ高松事務所 公認会計士） （国立大学法人香川大学経済学部 教授） （アローズ法律事務所 弁護士）
審 議 対 象 期 間	平成 22 年 4 月 1 日（木）～ 平成 22 年 6 月 30 日（水）	
抽出案件	4 件	（備考）
競争入札（公共工事）	1 件	契 約 件 名：平成22年度牟礼住宅7・8号棟天井改修工事 契 約 相 手 方：松熊工業株式会社 契 約 金 額：11,424,000円 契 約 締 結 日：平成22年6月25日 担 当 部 局：四国財務局
随意契約（公共工事）	—	—
競争入札（物品役務等）	3 件	契 約 件 名：自動車用ガソリン等の購入 レギュラー181,700ℓほか2品目 契 約 相 手 方：オート・マネージメント・サービス株式会社 契 約 金 額（単価契約）：134.82円ほか 〃（予定調達総額）：22,916,001円 契 約 締 結 日：平成22年4月1日 担 当 部 局：高松国税局
		契 約 件 名：郵便発送代行委託業務（451,770件） 契 約 相 手 方：日本通運株式会社香川支店 契 約 金 額（単価契約）：57.54円ほか 〃（予定調達総額）：26,955,134円 契 約 締 結 日：平成22年4月1日 担 当 部 局：高松国税局
		契 約 件 名：平成22年度三条住宅1号棟外4棟昇降機保守管理業務5住宅5基 契 約 相 手 方：フジテック株式会社四国支店 契 約 金 額：3,830,400円 契 約 締 結 日：平成22年4月1日 担 当 部 局：四国財務局
随意契約（物品役務等）	—	—
応札（応募）業者数1者関連	3 件	※競争入札（物品役務等）に同じ
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
【案件１】 「自動車用ガソリン等の購入 レギュラー181,700ℓほか 2品目」 契約相手方：オート・マネージメント・サービス株式会社 契 約 金 額 （単価契約）： 134.82円ほか 〃 （予定調達総額）： 22,916,001円 契約締結日：平成22年4月1日 担 当 部 局：高松国税局 各税務署で自動車用ガソリンを購入していたものを国税局で取りまとめることによって、対応できる業者が限られることとなり、競争性が無くなる面が生じるのではないか。 他の国税局での調達状況と、契約先はどのようなになっているのか。 今年度の結果と従来とを比較検討して、今後の調達方法を検討されたい。 【案件２】 「平成22年度傘礼住宅７・８号棟天井改修工事」 契約相手方：松熊工業株式会社 契 約 金 額：11,424,000円 契約締結日：平成22年6月25日 担 当 部 局：四国財務局 特殊なリフォジュール工法（メーカーの責任施工）となっているが、実際に工事を担当するのは、メーカーの人間になるのか、請負業者になるのか。 仕様書で工法の指定、メーカーの責任施工が条件になっているため、メーカーとの連携が強い業者でないと入札に参加できない状況ではないか。 電子入札の手続きは、ほとんどの業者の方が行っているのか。 入札参加を１者が辞退しているが、理由を聴取しているか。 メーカーの責任施工だが、施工できるメーカーは何社かあるのか。	入札説明には３者が来ており、競争になると考えていたが、結果として１者応札となった。 金沢国税局が当局と同様の調達を行っているというが、詳細についてまでは把握していない。 次の調達の際には、必ず競争になるよう努力したい。 設計図書等でリフォジュール株式会社の工法・製品を指定し、メーカーの責任施工としているため、同社の社員が工事を担当している。 請負業者は、入居者との工事日程の調整、クレーム対応、施工確認等のため、当該現場で常駐していた。 今回６者が応札しているが、参加資格要件を満たしていれば、どの者でも参加できる。 ６社全ての者が電子入札を行っている。 応札者が複数者であったことから、特に辞退の理由は聴取していない。 リフォジュール株式会社のみであると思われる。

松熊工業株式会社以外の者が落札しても、メーカーはリ
フォジュール社となるのか。

【案件 3】

「郵便発送代行委託業務（451,770件）」

契約相手方：日本通運株式会社香川支店

契 約 金 額 （単価契約）： 57.54円ほか

〃 （予定調達総額）： 26,955,134円

契約締結日：平成22年4月1日

担 当 部 局：高松国税局

この業務は封入業務と関係あると考えられるが、封入業
者はどこだったのか。

平成21年度、平成20年度の応札は、どのようになっている
のか。

1 者応札が続いている理由と改善すべき点は何か。

入札を辞退した 2 者はどこか。

同種の調達で、前年度までは印刷物の仕分け・梱包業務
と、運送業務との 2 つに区分して調達していたものを、本
年度は一体として調達することにより、今まで続いていた
1 者応札が解消された案件がある。

これを今後の参考として調達できないか。

【案件 4】

「平成22年度三条住宅 1 号棟外 4 棟昇降機保守管理業務
5 住宅 5 基」

契約相手方：フジテック株式会社四国支店

契 約 金 額：3,830,400円

契約締結日：平成22年4月1日

担 当 部 局：四国財務局

保全工事共通仕様書により指定されていることから、当該社の工法・製品・施工となる。

源泉所得税関係書類の封入委託業者は、株式会社
ジップであり、入札参加者は 4 者となっている。年末
調整関係書類の封入委託業者は、株式会社サンビジネ
スであり、入札参加者は 4 者となっている。所得税等
確定申告書関係書類の封入委託は、今後、調達する予
定であるため業者は決まっていない。なお、前年度は、
日本通運株式会社高松航空支店が封入委託業者となっ
ており、入札参加者は 6 者となっている。

日本通運株式会社香川支店の 1 者応札となってい
る。入札説明には 3 者程度来ていたが、そのうち 1 者
は、昨年の入札金額の実績に対抗できないとの理由か
ら、入札に参加しなかった。

発送単価、保管場所及び発送物が返戻された場合の
対応等のコストを考慮した入札価格が、落札者に対抗
できないことが理由と考えているが、入札公告期間も
十分に設定しているので、多くの業者に参加していた
だきたいと考えている。

郵便事業株式会社高松支店と佐川急便株式会社高松
店である。

入札参加者を広範囲に求め、より多くの業者に参加
していただけるよう努力したい。

設置されている昇降機メーカーを扱っている業者でないと、十分な保守管理業務を行えないという特殊性があると思われるが、今後も一般競争入札により調達を行わなければならないのか。

平成21年度と予定価格が同じであるが、どうしてか。

1 者応札とならざるを得ない理由が合理的であるため、随意契約による調達を行っても、何ら批判されることはないと思う。

建物に当初、昇降機を設置する際には、入札の手続きを行うのか。

【その他】

抽出案件以外で、下記の事案について概要を説明した。

契 約 件 名：平成22年度健康診断委託業務（732人）

契約相手方：株式会社四国中検

契 約 金 額（単価契約）： 2,887円ほか

〃（予定調達総額）： 3,778,992円

契約締結日：平成22年6月28日

担 当 部 局：高松国税局

契 約 件 名：平成22年度四国財務局ホームページ維持管理業務委託契約一式

契約相手方：株式会社富士通四国システムズ

契 約 金 額： 1,260,000円

契約締結日：平成22年4月1日

担 当 部 局：四国財務局

今後も、随意契約適正化の一層の推進の観点から、随意契約によることなく一般競争入札にて調達することとしている。

刊行物単価を参考としているため、単価等に変更が無ければ同じになる場合がある。

昇降機の維持管理の特殊性から考えても、1 者応札は避けられない状況であるが、随意契約適正化の一層の推進の観点から、今後も一般競争入札にて調達することとしている。

昇降機設置は、建築工事に含まれており、受注した建築業者が昇降機メーカーを選定している。